

「論語学習」スタート!

9月8日(火)、立花尚先生による「論語学習」がスタートしました。立花尚先生は、私が三石中学校に勤務していたときの教頭先生であり、三石中学校の校長退職後は、閑谷学校で次長として論語の指導をされていました。現在は、熊澤蕃山顕彰保存会の会長として活躍されています。本校での論語学習も今年で4年目を迎えました。今回は初心にもどって「学而第一」を朗読しました。

子曰く、しのたまわ 学まびて時これに之をを習う
とも 朋あり、えんぼう 遠方より来たる
 人知らずしてうら愠みず

亦たま説よろこばしからず乎や
 亦たも樂よろこしからず乎や
 亦たも君子くんしならず乎や

孔子が言われた。

「学問を学んで常に復習をして、身につけていくのは、何と嬉しいことではないか。懐かしい友が、遠くから不意に訪ねて来てくれるのは、何と楽しいことではないか。世の中の人々が、一生懸命努力している自分のことを理解してくれなくても、一向にかまわず、くよくよしたり恨んだりすることはない。それでこそ徳のある人格者というものだ。」
 (一生懸命まじめに努力していれば、人は必ずいつかは理解してくれるものだ。)

論語の朗読とともに先生から「学び続けることや友達との時間を大切にすること、人の目に触れなくても努力を怠らず、毎日を大切に過ごすこと。」など、心のこもったお話をしていただきました。今後も論語学習を通して、人としての生き方や人間社会の在り方について学び、考え、行動に移していきたいと思えます。



「寺子屋」スタート!

9月4日(金)から放課後学習支援「寺子屋」がスタートし、3年生15名が参加して勉強しました。地域から宮本国昭さん、青山求さん、花岡由美子さん、柴田泰子さんが参加して下さり、生徒たちを丁寧に指導してくださいました。

「寺子屋」は3年生を対象に毎週火・金曜日に予定しています。現在学習している内容に限らず、1・2年生の復習もできるチャンスです。ぜひ、活用して「学力の定着・向上」を目指しましょう。

